

厚生労働省岩手労働局発表

令和4年5月16日（月）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課

課長 若月 敏幸

課長補佐 瀧 磯 寿

（電話） 019-604-3007

令和4年1月～4月分（速報値）の  
労働災害発生状況を公表します

～死亡者数、死傷者数ともに前年同期比で増加～

岩手労働局（局長 いなはら としひろ 稲原 俊浩）は、令和4年1月～4月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）及び死亡者数の状況を取りまとめました。

- 1 令和4年1月～4月の死傷者数（4月末現在の速報値）は529人で、前年同期比で51人（10.7%）の増加、死亡者数は11人となり、前年同期比で4人の増加となっています。
- 2 業種別の災害発生状況等の詳細については、別添のとおりとなっています。

前月に引き続き、死亡労働災害の増加に歯止めがかかっていないことから、岩手労働局長から県下の主要な労働災害防止団体に対し要請している、「死亡労働災害防止強化期間」（4月19日～6月30日）における労働災害防止のための取組を含め、死亡労働災害防止対策のより積極的な推進を図っていくこととしております。



## I 令和4年（1月～4月）の労働災害発生状況（令和4年4月末現在の速報値）

### 1 死傷災害（休業4日以上） 【表1】(P. 3)、【グラフ1】、【グラフ2】(P. 5)、【参考3】(P. 8)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は529人で、前年同期比で51人（10.7%）増加となっています。

#### (2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「保健衛生業」62人（前年同期比+18人、+40.9%）、  
「製造業」126人（同+16人、+14.5%）、「運輸交通業」65人（同+12人、+22.6%）、「通  
信業」18人（同+6人、+50.0%）、「建設業」76人（同+5人、+7.0%）、「農林業」17人  
（同+2人、+13.3%）となっています。
- ② 前年同期比で減少数の多い順に、「商業」65人（前年同期比-7人、-9.7%）、「鉱業」  
2人（同-5人、-71.4%）、次いで「畜産水産業」16人（同-1人、-5.9%）と「接客娛  
楽業」20人（同-1人、-4.8%）が同数となっています。

#### (3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、224人（42.3%）とな  
っています。次いで、「墜落・転落」61人（11.5%）、「はさまれ・巻き込まれ」53人  
（10.0%）、「動作の反動・無理な動作」37人（7.0%）、以下、「切れ・こすれ」29人（5.5%）  
と「交通事故（道路）」29人（5.5%）が同数、「飛来・落下」が20人（3.8%）、続いて  
「激突」18人（3.4%）と「激突され」18人（3.4%）が同数となっています。

### 2 死亡災害 【表2】、【表3】(P. 4)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は11人で、前年同期（4月末日までに報告のあった件数）と  
比べ4人の大幅な増加となりました。

#### (2) 業種別の状況

業種では、「建設業」で4人、「商業」が2人、「製造業」、「林業」で各1人、「その  
他」が3人となっています。

## II 令和4年1月～4月の労働災害発生状況を踏まえた取組みについて

### (1) 死傷災害の発生状況について

令和4年1月～4月の死傷災害は、3月までは前年と同水準で推移していましたが、  
4月に入り前年同期比で約1割の増加となっています。事故の型でみると死傷災害のう  
ち約4割を転倒災害が依然高い割合を占めていることから、引き続き転倒災害防止対策

を推進するとともに、労働災害が増加している業種についても業種別の労働災害防止対策を積極的に推進してまいります。

(2) 死亡災害の多発を踏まえた対応について

令和4年に入り死亡労働災害が大幅に増加し、4月に入ってから建設業における2人を含む3人が死亡し、増加傾向に歯止めがかかっておらず、極めて憂慮すべき状況となっています。その対策として4月19日に岩手労働局長から県下の主要な労働災害防止団体に対し、4月19日から6月30日までの間を「死亡労働災害防止強化期間」として、労働災害防止のための一層の取組を実施するよう要請しておりますが、今後、この取組も含め死亡労働災害防止対策のより積極的な推進を図っていくこととしております。

【表1】

## 令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和4年 1月～4月

岩手労働局

業種	令和4年		岩手局 令和3年		盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署						
	28 (2)	30 (12)	7 (1)	39 (16)								増減数	増減率				
製造業	水産食料品	28	(2)	7	(1)	21	300.0%										
	上記以外の食料品	30	(12)	39	(16)	-9	-23.1%										
	繊維・衣服その他繊維製品	4	(2)	4	(1)	0	0.0%										
	木材・木製品、家具・装備品	8	(2)	14	(3)	-6	-42.9%										
	パルプ・紙、印刷・製本	2	(1)	2	0	0.0%											
	化学工業	① 9	(3)	4	(1)	5	125.0%										
	窯業土石	2	(2)	9	(2)	-7	-77.8%										
	鉄鋼業、非鉄金属	5		3		2	66.7%										
	金属製品	6	(2)	9	(4)	-3	-33.3%										
	一般機械器具	11	(5)	7	(3)	4	57.1%										
建設業	電気機械器具	10	(6)	5	(2)	5	100.0%										
	輸送用機械製造	6	(3)	3	(3)	3	100.0%										
	電気・ガス	1	(1)	1	(1)	0	0.0%										
	その他の製造	4	(3)	4	(2)	0	0.0%										
	小計	① 126	(44)	110	(38)	16	14.5%										
		2	(2)	① 7	(2)	-5	-71.4%										
	土木工事	③ 22	(5)	③ 35	(6)	-13	-37.1%										
	鉄骨・鉄筋家屋	11	(2)	5	(2)	6	120.0%										
	木造家屋	14	(1)	12	(1)	2	16.7%										
	その他の建築工事	16	(3)	12	(3)	4	33.3%										
運輸業	その他の建設	① 13	(3)	7	(2)	6	85.7%										
	小計	④ 76	(14)	③ 71	(14)	5	7.0%										
	道路貨物運送業	48	(20)	42	(12)	6	14.3%										
	その他の運輸交通業	17	(15)	11	(8)	6	54.5%										
	貨物取扱	2	(1)	2	(1)	0	0.0%										
	農業	3	(1)	3	(1)	0	0.0%										
	林業	① 14	(3)	② 12	(3)	2	16.7%										
	畜産業	13	(3)	16	(5)	-3	-18.8%										
	水産業	3	(1)	1		2	200.0%										
	商業	小売業	② 52	(35)	60	(44)	-8	-13.3%									
その他の商業		13	(9)	12	(5)	1	8.3%										
社会福祉施設		18	(11)	12	(5)	6	50.0%										
その他の保健衛生業		51	(18)	32	(22)	19	59.4%										
旅館業		11	(8)	12	(6)	-1	-8.3%										
飲食店		14	(9)	5	(4)	9	180.0%										
その他の接客娯楽業		5	(1)	6	(2)	-1	-16.7%										
ピルメナテナス業		1		① 10	(6)	-9	-90.0%										
その他(上記以外の全ての業種)		22	(16)	15	(8)	7	46.7%										
その他		小計	③ 38	(16)	41	(23)	-3	-7.3%									
	合計	⑩ 529	(224)	⑦ 478	(208)	51	10.7%										
	前年同期					① 166	(80)	④ 26	(10)	② 44	(15)	② 157	(84)	① 46	(5)	① 45	(15)
	増減数					① 182	(92)	① 28	(8)	② 29	(11)	② 124	(55)	② 21	(8)	① 48	(16)
	増減率					-16	-8.8%	-2	-7.1%	15	51.7%	33	26.6%	-1	-2.2%	25	-6.3%

(注) 令和4年は令和4年4月末の速報値、令和3年は令和3年4月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。 ( )内は転倒災害者数(内数)です。

【表2】

令和4年 死亡災害発生状況（令和4年4月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	宮古	建設業 (砂防工事業)	1月	金	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	はさまれ、巻き込まれ	掘削用機械	砂防ダム工事現場内の林道上で停車していたドラグ・ショベルと4トンダンプの間で、ダンプの運転手と打ち合わせをしていた被災者が、旋回してきたドラグ・ショベルのカウンターウェイトとダンプの車体に挟まれて死亡したものの。
2	花巻	農林業 (木材伐出業)	2月	水	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	崩壊・倒壊	立木等	スギの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、倒木に挟まれた状態で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。
3	花巻	商業 (その他の小売業)	2月	月	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が運転する車がトンネル内で対向車線へはみ出し、対向車線を走行していた乗用車と正面衝突し、被災者が死亡したものの。
4	大船渡	商業 (燃料小売業)	3月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	おぼれ	水	給油トラックで船の給油に出かけた被災者が帰社せず連絡も取れないため、同僚が給油場所へ確認に行ったところ、海に浮かんでいた被災者を発見、その後、死亡が確認されたもの。
5	盛岡	建設業 (電気通信工事業)	3月	水	男	20歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	建設工事現場において、地中電線を埋設するため被災者が溝の中で作業していたところ、掘削溝の法面が崩壊し、被災者が土砂に埋まり、その後、死亡が確認されたもの。
6	二戸	その他の事業 (その他)	3月	木	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	被災者を含む3名が乗船した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたもの。
7	釜石	教育研究業 (その他の教育研究業)	3月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	被災者を含む3名が乗船し出港した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたもの。
8	釜石	製造業 (プラスチック製品製造業)	3月	土	男	60歳代 (1年未満)	飛来・落下	その他の一般動力機械	F R Pタンクの製造工程において、F R P繊維をドラムに巻付け後、ドラムを回転させながら乾燥させていたところ、回転軸のシャフトが折れ、タンクの下にいた被災者に落下し、死亡したものの。
9	宮古	その他の事業 (その他)	4月	金	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故(その他)	その他の乗物	単独で監視船に乗船して監視業務を行っていた被災者と連絡がつかなくなり、捜索したところ、転覆して海上に浮いていた監視船と海底で溺死している被災者が発見されたもの。
10	宮古	建設業 (その他の土木工事業)	4月	火	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	飛来・落下	整地・運搬・積込み用機械	被災者が資材置場でドラグ・ショベルを用いて吊り上げていた金属製の円柱型の管が運転席付近に落下し、被災者が運転席と管との間に挟まれて死亡したものの。
11	宮古	建設業 (砂防工事業)	4月	木	男	70歳代 (1年未満)	飛来・落下	立木等	砂防堰堤新設に伴う林道架替工事において、立木を伐倒中、受け口を作り、追い口を入れている途中、追い口部分から縦に立木が裂け、被災者が落下した幹に激突されたもの。

【表3】

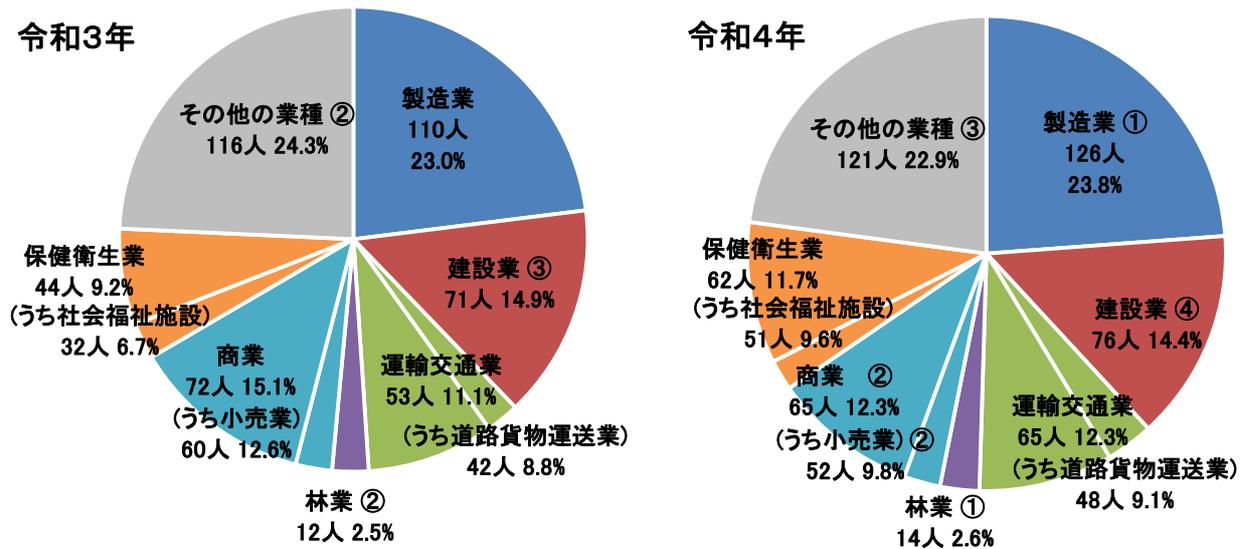
令和4年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

(令和4年4月末日現在)

業種別	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	林業	商業	左記以外	11人 (前年同期7人)
	1人 (0人)	0人 (1人)	4人 (3人)	0人 (0人)	1人 (2人)	2人 (0人)	3人 (1人)	
監督署別	盛岡	宮古	釜石	花巻	一関	大船渡	二戸	
	1人 (1人)	4人 (1人)	2人 (0人)	2人 (2人)	0人 (0人)	1人 (2人)	1人 (1人)	
事故の型別	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	
	0人 (4人)	0人 (1人)	3人 (0人)	2人 (0人)	0人 (1人)	1人 (0人)	0人 (0人)	
事故の型別	破裂	高温・低温の物との接触	激突	感電	有害物等との接触	交通事故(道路)	その他	
	0人 (0人)	2人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	1人 (1人)	2人 (0人)	

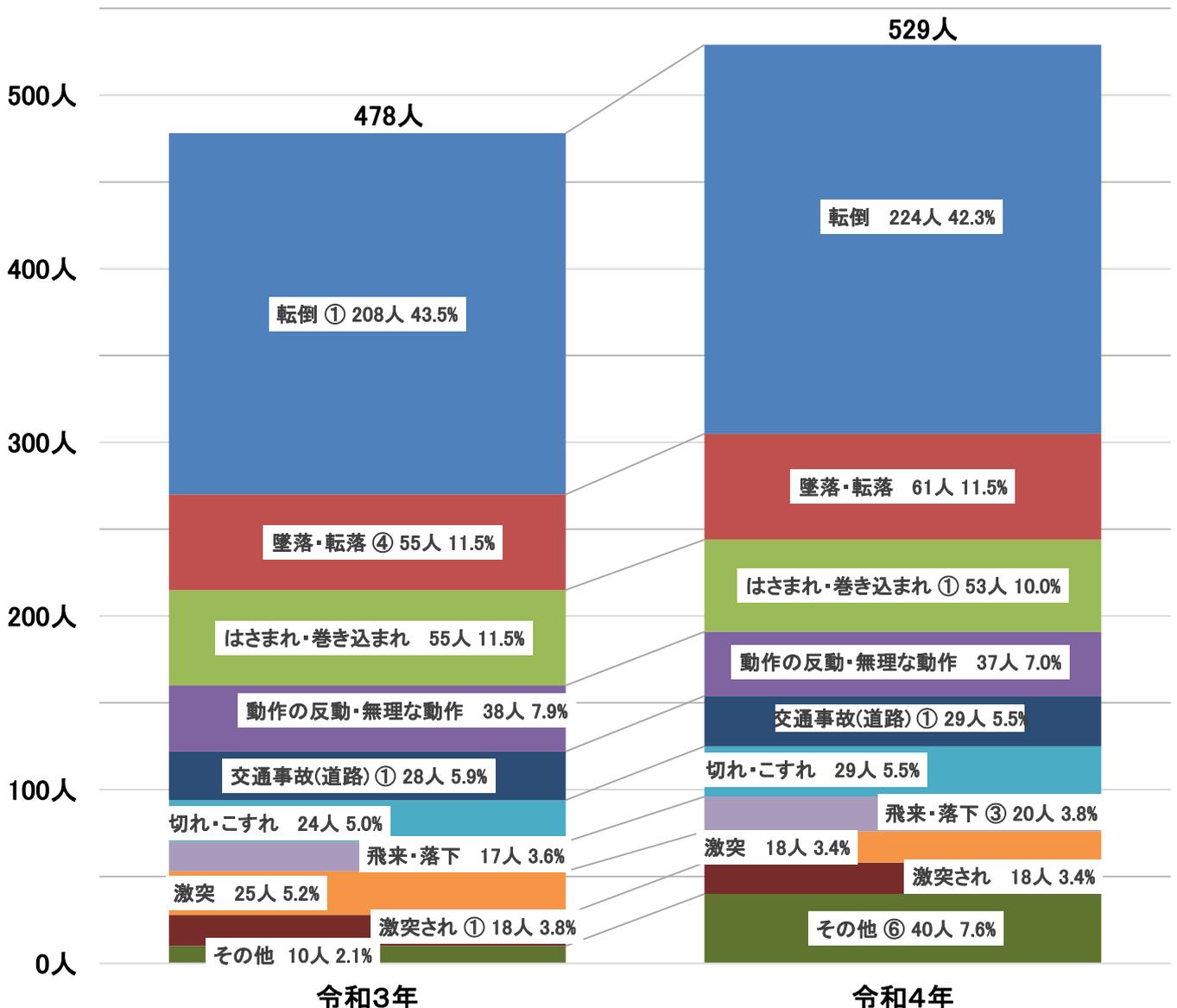
注：（ ）内は前年同期

【グラフ1】 令和3年・令和4年 業種別労働災害発生状況[1月～4月]\*



\* 令和3年は令和3年4月末の速報値、令和4年は令和4年4月末の速報値

【グラフ2】 令和3年・令和4年 事故の型別労働災害発生状況[1月～4月]\*



○内は死亡者数(内数)です。

\* 令和3年は令和3年4月末の速報値、令和4年は令和4年4月末の速報値

【参考1】

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数） [月別発生状況]

令和4年 1月～4月

岩手労働局

業種	当年累計	前年同期	前年同期		月別発生状況												
			増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
製造業	食料品	28 (2)	7 (1)	21	300.0%	2	21	3 (1)	2 (1)								
	水産食料品	30 (12)	39 (16)	-9	-23.1%	8 (6)	12 (6)	5 (1)	5								
	上記以外の食料品	4 (2)	4 (1)	0	0.0%		3 (1)	1 (1)									
	繊維・衣服その他繊維製品	8 (2)	14 (3)	-6	-42.9%	5 (2)	2	1									
	木材・木製品、家具・装備品	2 (1)	2	0	0.0%	1 (1)		1									
	パルプ・紙、印刷・製本	9 (3)	4 (1)	5	125.0%	3 (2)	4 (1)	1	1								
	化学工業	2 (2)	9 (2)	-7	-77.8%	2 (2)											
	窯業・土石	5	3	2	66.7%	1	1	3									
	鉄鋼業、非鉄金属	6 (2)	9 (4)	-3	-33.3%	3 (1)	2	1 (1)									
	金属製品	11 (6)	7 (3)	4	57.1%	6 (3)	3 (2)	2									
一般機械器具	10 (6)	5 (2)	5	100.0%	4 (4)	4 (2)	1	1									
電気機械器具	6 (3)	3 (3)	3	100.0%	6 (3)												
輸送用機械製造	1 (1)	1 (1)	1		1 (1)												
電気・ガス	4 (3)	4 (2)	0	0.0%	3 (2)	1 (1)											
その他の製造	126 (44)	110 (38)	16	14.5%	45 (27)	53 (12)	19 (4)	9 (1)									
小計	2 (2)	7 (2)	-5	-71.4%	1 (1)	1 (1)											
建設業	土木工事	22 (6)	35 (6)	-13	-37.1%	5 (2)	7 (1)	7 (2)	3								
	鉄骨・鉄筋家屋	11 (2)	5 (2)	6	120.0%	5 (1)	3 (1)	3									
	木造家屋	14 (1)	12 (1)	2	16.7%	7 (1)	3	3	1								
	その他の建築工事	16 (3)	12 (3)	4	33.3%	3 (1)	3	6 (1)	4 (1)								
	その他の建設	13 (3)	7 (2)	6	85.7%	4 (1)	3 (2)	1	2								
	小計	76 (14)	71 (14)	5	7.0%	24 (6)	19 (4)	23 (3)	10 (1)								
	道路貨物運送業	48 (20)	42 (12)	6	14.3%	16 (7)	19 (9)	8 (2)	5 (2)								
	その他の運輸交通業	17 (16)	11 (8)	6	54.5%	9 (8)	7 (6)	1 (1)									
	貨物取扱	2 (1)		2		1 (1)		1									
	農業	3 (1)	3 (1)	0	0.0%			3 (1)									
漁業	林業	14	12 (3)	2	16.7%	3	6	2	3								
	畜産業	13 (3)	16 (6)	-3	-18.8%	5 (1)	2	3	3 (2)								
	水産業	3 (1)	1	2	200.0%	3 (1)											
	小売業	52 (36)	60 (44)	-8	-13.3%	26 (22)	13 (9)	10 (3)	3 (1)								
商業	その他の商業	13 (9)	12 (6)	1	8.3%	6 (6)	3 (1)	3 (2)	1								
	宿泊業	18 (11)	12 (6)	6	50.0%	7 (6)	6 (3)	4 (2)	1 (1)								
	社会福祉施設	51 (18)	32 (22)	19	59.4%	29 (10)	9 (4)	9 (3)	4 (1)								
	その他の保健衛生業	11 (8)	12 (6)	-1	-8.3%	3 (3)	6 (4)	1 (1)	1								
接客業	旅館業	14 (9)	5 (4)	9	180.0%	6 (6)	6 (3)	1 (1)	1								
	飲食店	5 (1)	6 (2)	-1	-16.7%	2	1 (1)	1	1								
	その他の接客娯楽業	1	10 (6)	-9	-90.0%			1									
	ピルナテナランス業	22 (16)	15 (8)	7	46.7%	12 (11)	4 (4)	4 (1)	2								
その他	その他(上記以外の全ての業種)	38 (16)	41 (23)	-3	-7.3%	20 (11)	7 (3)	8 (1)	3 (1)								
	合計	529 (224)	478 (208)	51	10.7%	218 (125)	162 (64)	102 (26)	47 (10)								

(注) 当年累計は令和4年4月末の速報値、前年同期は令和3年4月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。

【参考2】

令和4年 1月～4月

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

[年齢別発生状況]

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況													
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
製造業	食料品	1	4		2		3	10	1	1	2	1	3	1	
	水産食料品														
	上記以外の食料品	1	1		2	1	3	3	3	5	6	5	3		
	繊維・衣服その他繊維製品				1						1	1			
	木材・木製品、家具・装備品						3				2		1		
	パルプ・紙、印刷・製本			1					1						
	化学工業	①			1		2	2	2	①	2				
	窯業土石	2						1	1						
	鉄鋼業、非鉄金属	5	1	1		1	2								
	金属製品	6	1	1	1	1	1						1		
建設業	一般機械器具		1	1	4	2	2		1	1	1	1			
	電気機械器具	1	1			3	1		3	3	1	1			
	輸送用機械製造				1		2	2	1	1	1	1			
	電気・ガス	1	1												
	その他の製造	4						1	1		1	1	1	1	
	小計	①	126	44	3	12	17	19	13	11	16	8	7	2	
	鉱業	土木工事	③		1			2	1				5	①	2
		鉄骨・鉄筋家屋				1		2	1				2	1	
		木造家屋			1								3	2	
		その他の建築工事		2	1	1	3	3	1	1	1	2	1	1	
その他の建設		①	13	③	2	1	2	2	1	1	1	4	1		
小計		④	76	14	4	4	7	11	3	7	11	15	②	8	
運輸業		道路貨物運送業	48	1	4	1	4	2	6	3	7	7	2	2	
		その他の運輸交通業	17												
		小計	②	65	4	4	4	6	6	3	7	7	2	2	
		貨物取扱	農業	3											
	林業		①	14					1	3	2	1	1	3	1
	畜産業		13	3	1	1		1	1	1	4	1	1	1	
	水産業		3		1	1									
	小売業		②	52	36	2	3	2	2	10	8	5	8	5	1
	その他の商業		13			1		3	2	5	3	①	8	6	1
	小計		⑤	18	11	4	1	1	4	4	5	1	1	1	
通信業	社会福祉施設		51	2	4	1	1	6	4	10	10	8	3	3	1
	その他の保健衛生業		11		1	2	1	1	1	3	3	2	2	2	
	旅館業		14				2	1		2	1	3	1	1	1
	飲食店	5	1				1		2	2	1	1	1		
	その他の接客娯楽業	1							1						
	ビルメンテナンス業	22			1	1	1	1	2	2	2	4	3	2	
	その他の(上記以外の全ての業種)	③	38	16		1	2	5	7	7	6	4	4	1	
	合計	⑥	529	224	7	23	46	53	72	77	65	54	46	8	

(注) 当年累計は令和4年4月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

①内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】 令和4年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上)の死傷者数

令和4年4月(令和4年4月末の速報値)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	11	44	2	3	0	6	23	9	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	6	19	0	126
建設業	18	14	4	8	1	0	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	4	0	0	76
道路貨物運送業	12	20	3	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	48
林業	1	0	0	3	2	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	14
小売業	1	35	2	0	0	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	3	0	0	52
社会福祉施設	3	18	1	1	0	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	11	10	0	51
全産業	61	224	18	20	3	18	53	29	0	1	4	0	0	1	0	0	29	1	37	30	0	529
	11.5%	42.3%	3.4%	3.8%	0.6%	3.4%	10.0%	5.5%	0.0%	0.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	5.5%	0.2%	7.0%	5.7%	0.0%	100.0%

令和3年4月(令和3年4月末の速報値)

製造業	4	38	6	3	1	3	29	11	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	11	0	0	110
建設業	21	14	8	2	1	3	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	4	0	0	71
道路貨物運送業	11	12	2	3	0	2	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0	0	42
林業	1	3	0	3	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	12
小売業	1	44	2	1	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0	0	60
社会福祉施設	1	22	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	32
全産業	55	208	25	17	4	18	55	24	0	0	2	2	0	0	0	0	28	0	38	2	0	478
	11.5%	43.5%	5.2%	3.6%	0.8%	3.8%	11.5%	5.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	7.9%	0.4%	0.0%	100.0%

<差分>

製造業	7	6	-4	0	-1	3	-6	-2	0	0	0	-1	0	1	0	0	-1	0	-5	19	0	16
建設業	-3	0	-4	6	0	-1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	5
道路貨物運送業	1	8	1	-1	0	-2	1	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	0	0	6
林業	0	-3	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	1	0	0	2
小売業	0	-9	0	-1	0	0	-1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	-8
社会福祉施設	2	-4	-1	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	10	0	19
全産業	6	16	-7	3	-1	3	-1	5	0	1	2	-2	0	1	0	0	1	1	-1	28	0	51

岩手労働局